

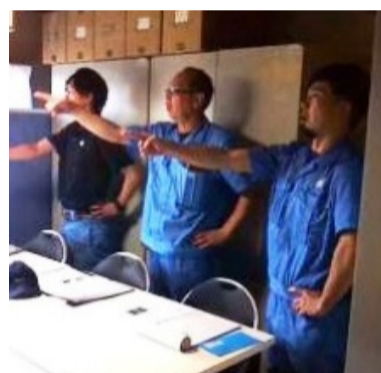
安全週間、今年も実施

災害ゼロへ標語を作成

平成26年7月1日から7月7日は、厚生労働省・中央労働災害防止協会が主体となって推進している全国安全週間でした。毎年行われるこの安全週間は、労使が協調し労働災害の防止に努めることが大きな目的です。今年度のスローガンは「みんなでつなぎ 高まる意識 達成しようぜろ災害」でした。

このスローガンの由来としては3点あります。まず一つ目は安全に関する経験やノウハウを産業界・世代の違いを超えてつなぐ、共有することの大切さを確認すること。二つ目は各事業場にお

て「に取り組みべき」とされている項目の一部です。経営トップからの安



全への所信表明や安全パトロールの実施、安全についての作文・標語等の募集及び発表、作業場の注意について「見える化」等、取り組みの明確化

【交通安全標語の部】銅賞「これくらいゆるむ心に ひそむ事故」

【労働安全標語の部】銅賞「摘みとろう 危険な芽 育てよう 安全意識 皆でつくる 0災害現場」

全委員代表、安全衛生管理者の資格保有者に加え、社長自らが毎月出席し、毎月の取り組みに関する講評を述べたり、その月に注意して欲しい点を伝えていきます。



全国安全週間へ積極的に取り組んでいるお取引先様内の事業所では、毎年スローガンに合わせた標語を募っています。それぞれが労働災害防止・交通事故防止に沿って標語を考え、まず当社内で選考し約10点ほどの作品が選出されました。その後お取引先様へ提出し、2作品が入賞しました。次が表彰作品です。

夏季休業のお知らせ
平成26年8月9日～8月17日の間
夏季休業となります。
平成26年8月18日より
通常業務となります。

夏本番、熱中症対策

暑さ本番の時期がやってきました。気温の高い現場で働いている方、そういった現場を管理されている方も多くいらっしゃるかと思います。厚生労働省・気象庁・環境省から、熱中症や今年の夏について役に立つ情報をご紹介致します。

気象庁から6月25日に発表された3か月予報によると、東日本に

梅雨明けの7月後半から8月にかけて晴れの日が多い見込みとのこと

まず、熱中症とは何かを改めて確認します。

高温多湿な環境で体内

水分、塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かなくなる

「水分補給」と「暑さを避ける」ことが、熱中症予防のポイントとなります。

「まだ平気」と思っているうちに体調が悪くなり、最悪の場合熱中症によって命を落とす危険性もあります。

お互いに意識し、注意し合い、夏の体力仕事も元気に乗り切りましょう。

予防と対策、万全期して

息苦しき、吐き気、倦怠感、筋肉痛や異常な発汗等、通常の暑さの中で感じられないような体調の異変が起きます。

しかし、自覚がなくても汗をかいていたり、体力を消耗していたりする

この会議を通して、日頃の安全への取り組みの確認、事故や災害を防ぐための情報共有を行っています。

社員が安全に働ける環境を作るために何が出来るかを考えるきっかけとして捉え、来年以降も積極的に取組を行っていきます。

「まだ平気」と思っているうちに体調が悪くなり、最悪の場合熱中症によって命を落とす危険性もあります。

お互いに意識し、注意し合い、夏の体力仕事も元気に乗り切りましょう。

株式会社 **MI** **ミヨシ・ロジスティックス**

移り変わる時代の中で お客様のニーズに応える

<http://miyoshi-log.co.jp>

株式会社ミヨシ・ロジスティックス
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 2129-4
TEL. 042-779-6619 FAX. 042-779-9594

第二工場
〒252-0254 神奈川県相模原市中央区下九沢 1157-3
TEL 042-775-7550 FAX 042-775-7551